

## 不適合情報

2022年5月23日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

- 1. G I グレード      0件
- 2. G II グレード     0件
- 3. G III グレード    6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備洗濯廃液系収集タンク入口弁(A)の点検において、電磁弁との銅管継手部に微量な計装用圧縮空気の漏えいを確認した。銅管および継手を交換。なお、空気の漏えい量は微量で、弁の動作は正常なことから、設備の運転に影響なし。	2022/05/18	
2	2号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(D)潤滑油ポンプメカニカルシール側ドレンポット内の油に、変色を確認した。冷凍機の運転を切り替え(D→B)。当該油の分析を行い、原因を調査。	2022/05/15	
3	3号機	非常用ディーゼル発電機屋外設備(軽油タンク、配管、バルブ等)の塗装補修において、軽油タンク(A)上部のベント配管に腐食を確認した。パテ埋め・塗装補修の仮補修を行い、当該配管を交換。	2022/05/18	
4	4号機	低電導度廃液系収集ポンプ(A)(B)の吐出圧力が高めであることを確認した。調査の結果、収集ポンプ(B)出口逆止弁の着座不良と判断。当該逆止弁を点検・修理。	2022/05/17	
5	5号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ分解部品(インペラ、シャフト、スリーブキー等)の浸透探傷検査において、判定基準を超える指示模様を確認した。当該部品の健全性を評価し、継続使用を判断。	2022/05/18	
6	5号機	放射性廃棄物処理設備のろ過水移送ポンプ(C)逆止弁の点検において、腐食によりヒンジピンが固着して弁体の分解点検ができないことを確認した。当該弁を交換。	2022/05/17	